



矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ
http:machikyou.jp/yagura

矢倉学区(2月1日現在)(前月比増減)
人口 9,892人(-1人)
男性 4,882人(+2人)
女性 5,010人(-3人)
世帯数 4,343世帯(±0世帯)

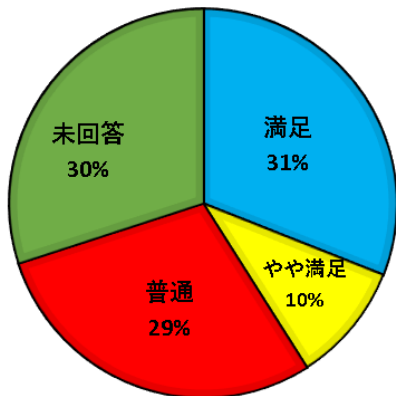
よりよいサービスの提供を目指して…

矢倉まちづくりセンターご利用に関するアンケート結果報告

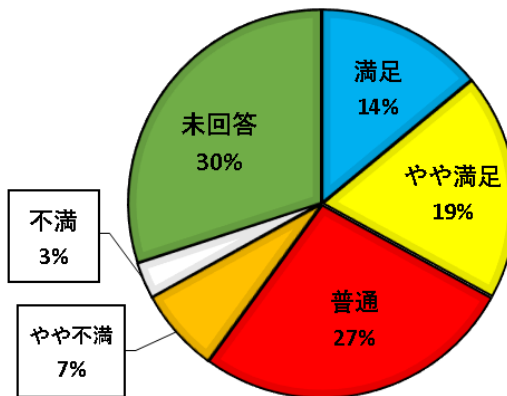
矢倉まちづくりセンターをご利用頂いている皆様へアンケートをお願いしたところ、たくさんの方にご協力を頂き厚く御礼申し上げます。当月号に、これらの貴重なアンケート結果を抜粋して報告させていただきます。これらのご意見やご要望を真摯に受け止め、今後ともより良いセンターとするべく努力していきます。

- ・調査期間:平成30年12月14日～平成31年1月10日
- ・回答者数:100人(お住まい:矢倉学区:57%、他学区内:34%、草津市外:9%)
- ・来館時の交通手段:自動車:42%、自転車:28%、徒歩:30%

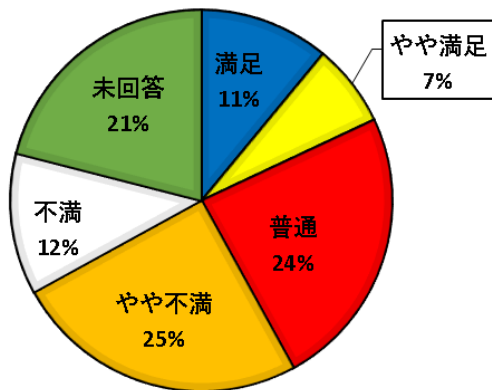
貸館時間



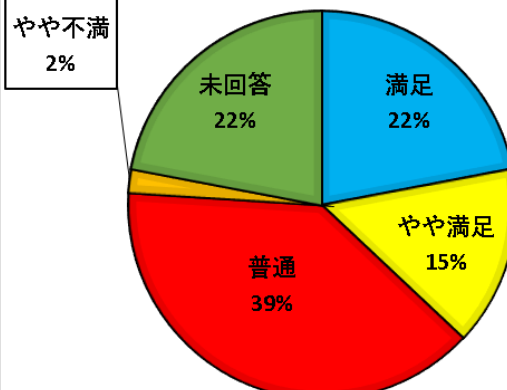
手続き対応



駐輪・駐車スペース



職員の対応



ご意見ご要望等については以下の通りでした

- ・センター施設は古く、傷んでいるから使いにくい。⇒できればリニューアルしてもらいたい。
- ・駐車場のスペースが狭い、混雑時、停めるのに苦労する。
- ・日曜日も開館してほしい。
- ・センターでのイベント状況がインターネット上で判れば、駐車場の混雑状況が予測できる。

**矢倉やすらぎ学級・第7講開催
「エンディングノート作成体験」**

1月16日(水)、標記講座を開催しました。ファイナンシャルプランナー(個人の生活設計や老後の人生設計の相談役)の小松和美さんを講師に「エンディングノート」の作成体験をしました。作成の目的は、『人生を振り返り、残りの人生をどのように生きるかを整理する』『大切な家族が困らないようにする』事です。難しく考えるのではなく、自由に書きたいものだけを書くことができる事や、まずは身の回りにある不必要な物を整理する仕方などを、話にユーモアがあり、ついその可笑しさに大笑いしながら楽しく学べました。また、相続関係の法改正の内容も知り、参加者は真剣に学ばれていました。

「エンディングノート」とは
人生の終盤に起こりうる万一の事態に備えて、介護・葬儀等について自分の希望や家族への伝言等を記して残しておくノートのこと。



お好みの表紙を選んで頂きました



今後に役立つ講義にみなさん興味深々でした！

料理講習会「めざせバランスごはん」開催！

2月5日(火)、生涯における健康づくりを目的として、草津市健康推進員と矢倉学区にお住いの方を含めて14人が参加されました。

メニューは「おにぎらず」「具だくさんスープ」「黒砂糖のういろろ」です。まず、手作りのパネルで食物の身体での働き・朝食や栄養バランスの大切さを学んでから実習に入りました。「おにぎらず」はラップや焼きのりを使って衛生的に断面の彩も栄養バランス共によく、「具だくさんスープ」はトマトジュースをベースに、多くの栄養素が一度に摂れるスープでした。また、ビタミン・ミネラルを多く含んだ黒砂糖の「ういろろ」は、電子レンジで簡単調理！

1時間ほどで3品が完成し、参加者からは「朝食の重要性を実感しました。」「健康づくりは生活の基本ですね。」などと話してくださいました。



真剣に取り組み中！

健康推進員募集中!!

一緒に健康づくりの活動をしませんか！
お問合せは
矢倉まちづくりセンターまで



美味しそうに出来上がり♪

**大人のための自分磨きLesson3.
講演「更年期を幸年期にするために」**

2月2日(土)、草津総合病院のト部諭先生を迎えて標記講座を開催しました。主な講演概要



熱弁のト部先生

- ・更年期をマイナスと捉えず、有効に使う。
- ・女性のライフステージでは、どのように生き方の質を上げていくとよいのか。
- ・若さのみを求めるのではなく、知性を活かし、美しく成長するためには。

今回は講演中、野菜ソムリエの小川弥生さんお手製の「更年期に良いスイーツ(カボチャタルト・豆乳プリン白玉小豆添え)」と、ハーブティーを味わう参加型の講座で、くつろいだ雰囲気の中、興味あるテーマに、参加者は真剣に聴講されていました。



極上のお味でした♪

..... 次回のお知らせ

大人のための自分磨きLesson4.

「美と健康料理教室」～発酵食品編～

スーパーの食材でできる、1ランクアップおうちごはんのレパートリーを増やして、健康美人になりましょう♪

日 時:平成31年4月6日(土)10:00~12:00
場 所:矢倉まちづくりセンター 1階 調理室
講 師:小川 弥生さん(野菜ソムリエ)
参加費:1,000円
定 員:先着15人
持ち物:エプロン、手拭きタオル
申込期間:平成31年3月4日(月)~3月12日(火)
お申込み・お問合せは...矢倉まちづくりセンターTel.077-565-1560

大塚団地でふれあい喫茶「憩」オープン！

昨年の12月から、大塚団地で待望のふれあい喫茶「憩」(いこい)がオープンしました。

名前の通り、誰でも気軽に集える“場”を目指して学区社協が支援して、一昨年頃から矢倉学区内で進めている一環事業です。

大塚団地の「憩」については次の通りです。

- ・場 所...大塚団地の矢橋道交差点の近くです。
- ・開催日...毎月3回をめぐりに火曜日が営業予定。
「憩」の旗が目印に立っています。
- ・営業時間...10:00~15:00(予定)

***50円でコーヒーやお菓子が楽しめますよ♪**

***お知らせ:**他の町内会でも「憩」を開催したい、見学したいのご希望がございましたら、お近くの学区社協本部役員または矢倉まちづくりセンターまでお問合せください。(矢倉学区

社会福祉協議会)



↑この旗が目印です



暖かい陽差しを浴びて

『矢倉学区なりの見守りを広げよう！』

2月6日(水)、地域の各団体の代表、医療・介護関係者、行政、高穂地域包括支援センターの構成メンバーで、標題のテーマで、具体的には「ふれあい喫茶『憩』の活動」を、より多くの方に知ってもらい、「今後、定着させるためにはどんなアイデアがあるだろうか」などの話し合いをしました。『憩』に集うことで、

- ・自発的に出かけようとする前向きな気持ちになる。
- ・自分のやりたいことに気付き、人と交流することで心身共に活性化できる。

お互いを見守りにつながり、介護予防の効果も大きいことが分かりました。

(矢倉学区医療福祉を考える会)



見守り活動を広げるために真剣に取り組む参加者

「やぐら情熱子ども隊 福祉体験」

12月15日(土)、「福祉体験」を市社会福祉協議会において子ども隊18人で、市社協や手話サークルつばさ、点字グループあゆみ会の皆さんにご指導の下、行いました。

まず、「車椅子体験」では、日頃は気にならない段差や坂道、ドアの開閉の不便さ、介助の難しさを知り、「点字体験」では、点字版と点筆を実際に打ちこみ、その細かさに驚きました。さらに「手話体験」では、五十音の他、自己紹介や挨拶の仕方などの身近な手話を習い、手話が大切なコミュニケーション手段であることを身をもって体感することができました。

参加者には、この体験を通じて「様々な人の立場を知り、思いやりや助け合う心を育む一助となってくれれば」と思いました。

(矢倉学区子ども会
指導者連絡協議会)



息を合わせて



体験に参加された皆さん

ニュースポーツ交流大会を開催しました！

1月27日(日)、矢倉小学校体育館で掲題の大会「ディスコン」を行いました。老若男女問わず気軽に楽しめ、試合が進むごとに寒さも吹き飛ばすほど会場が大いに沸きました。参加いただきありがとうございます。大会の結果は次の通りです。

優勝 馬池町A
準優勝 大塚団地A
3位 みらい町



(矢倉学区体育振興会)

渾身の一投！

更生保護女性会では

矢倉学区更生保護女性会は、罪を犯した人の再犯防止・立ち直り支援と、青少年の健全育成を目指している中、平成30年度は、地域でのボランティア活動の参考にと11月14日に大津少年鑑別所で見学をさせていただきました。

鑑別所は、非行や犯罪に陥った少年が家庭裁判所の審判を受けるまでに、一ヵ月ほど過ごす場所で、非行や犯罪の要因・背景を、様々な角度から調査・観察を重ねて考察し、家庭裁判所に報告されます。少年たちは、食事を含め、多くの時間を一人で過ごし、法務教官等との面接を重ねるうち、入所当時、混乱していた心は次第に平静に戻り、素直になっていく子どもさんも多いそうです。施設は美しく清掃され、作業や運動、学習や講話、季節の行事等少年の健全な育成のための支援も行われていました。

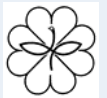
また、法務教官や職員の方々の穏やかで受容的な姿勢が印象的でした。葛藤し、苦しむ少年たちの声を優しく受け止めてこられたかと思うとじーんと胸が熱くなりました。

私たちも、子どもたちが非行に走る前に、素直な気持ちやヘルプの出せる信頼される大人となれるよう、地域で実践していけたらと思いました。



こんにちは 民生委員です

今回は「民生委員の立場と役割」を紹介します



民生委員は、

- ①民生委員法に基づく地域福祉のボランティアで、地域住民の身近な相談相手や見守り役として活動しています。
- ②安心して相談をしてもらえよう、法に基づく守秘義務があります。また、民生委員は無報酬と定められています。
- ③さまざまな関係機関や専門職と連携するとともに地域の専門機関への「つなぎ役」としての役割を担っています。
- ④地域住民の一員であって専門職ではありませんので、具体的な生活支援や金銭の取扱いを伴う支援を行なう立場にはありません。
- ⑤児童福祉法に定められた児童委員を兼ねており、子どもや子育て家庭の相談支援とともに、児童の健全育成活動にもあたっています。そのため、民生委員・児童委員や民生児童委員などとも呼ばれます。
- ⑥民生委員・児童委員の一部は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員に指定されています。

尚、矢倉学区には2人の主任児童委員もいます。

これからも皆様のお役に立てるように努力いたしますので、どうぞお困りのあるかたはお近くの民生委員にご遠慮なく何でもご相談ください。

キラン☆ひと

元気の源は「感謝の気持ちと子ども達の笑顔」



矢倉団地
うねき みやこ
畝木 都さん

今月号は、矢倉団地にお住いの畝木都さんです。畝木さんは毎朝、矢倉小学校スクールガードとして、子ども達が安全に登校できるように付き添われて8年の長きになるそうです。付き添いのきっかけは「まず、自分の健康のために歩かなくてはと思ったのが動機で始めました。今では子ども達といろんな話をしながら、子ども達の笑顔を見られるのがとても楽しみなのです。」とのことでした。また、「時々子ども達から『いつも見守ってくれてありがとう』『これからもよろしくね』と書かれたメッセージカードをもらったときなど、とても感動します。」と笑顔で話され、「私も子ども達から、元気をもらっており、むしろ私が感謝の気持ちでいっぱいです。」とのことでした。

他にも、民生委員児童委員を17年、放課後指導員を18年され、毎日、子ども達だけでなく、高齢者の方々にも挨拶や声かけをするように心掛けておられるそうです。「これからも周囲の人たちに助けをもらいながら、感謝の気持ちを忘れずに、自分の健康を維持しながら、子ども達のスクールガードや民生委員児童委員、放課後指導員を続けていきたいです。」とのことでした。

これからも、彼女の温かくて優しい気持ちが諸活動を通じて多くみなさんに通じて広がっていくことを願ってやみません。
(M.U)

矢倉 ほっと一息



梅の香が匂い立つ3月はいい季節ですね♪
今回は、ご町内のお友達のお宅で満開の紅梅、白梅を撮らせてもらいました。
(K・I)

子育てホットステーション minmin

弥生、三月は、ひな飾りの前で楽しい時間を過ごす「ひなまつり」や、「卒園・卒業式」では、立派に育った子ども達の成長に涙し、巣立つ子に「大きな希望を持って」と、応援されるご両親の笑顔が広がる季節でもあり、いろいろと印象深い季節ですね。

「minmin」では、子ども達の健全な成長を願い、本記事を通して子育ての応援をさせてもらい「ほっとするニュース」や「おばあちゃんの知恵」等をお届けしましたが、みなさまにはお役に立ったでしょうか？

この号をもってminminはお休みをいただきます。短い間でしたが、地域の皆様には暖かく接していただき大変お世話になりましたこと、厚くお礼を申し上げます。



伝言板

矢倉っ子の健やかな成長を祝い…

みんなで作ったこいのぼりを矢倉の空にあげよう！

みんなであげよう！ 矢倉っ子いのぼり

開催日 4/20(土) 10:00~12:00

場所 矢倉小学校グラウンド

集合 体育館

持ち物 すいとう・タオル・うわぐつ・おわん・おはし・ビニール袋(使った食器を入れて帰ります)

ぜんざいと豚汁のふるまいがあるよ！ 楽しいゲームもあるよ！

・12:00ごろからふるまいます

・先着100食、無くなり次第終了です

※記録した写真はみらい通信やまち協ホームページに掲載することがあります。あらかじめご了承下さい。

主催: 矢倉学区未来のまち協議会 運動と食育健康推進部会
問合せ先: 矢倉学区未来のまち協議会(矢倉まちづくりセンター内)
電話: (077)565-1560

